

お知らせ

プレミアム付食事券を販売しています (GoToEat キャンペーン)

岩手県内の参加飲食店で使用できるプレミアム付食事券「いわてまんぷくイートチケット」を以下の販売会場にて販売しています。

■**購入上限額** 1回あたり1人5セット (20,000円で25,000円分) まで
 ※町内販売会場で上限5セット購入した方には、先着2,000名に町内加盟店で使用できる飲食クーポン券1,000円分を配布しております。

■販売会場・販売時間

- (1) シーサイドタウンマスト
販売時間：9:00～19:00
- (2) 大槌商工会【平日のみの販売】
販売時間：10:00～15:00

■町内使用可能店舗 31店舗 (11月末日時点)



GO TO Eat キャンペーン
ホームページはこちらから

医療費免除期間の延長について

東日本大震災で被災された方の、医療機関での窓口負担の免除期間を令和3年3月31日まで延長します。対象となる方には今月中に証明書を郵送します。

対象者は、大槌町の国民健康保険・後期高齢者医療に加入する①～⑤のいずれかに該当する方です。

- ①住家が全半壊 (全半焼)、②主たる生計維持者が死亡・行方不明・重篤な傷病、③福島原発の避難指示等の対象、④主たる生計維持者が事業を廃止または休止、⑤主たる生計維持者が失業し収入がない
- ※④・⑤の対象者は、現在の状況確認のため、再申請が必要となります。申請書類を郵送しますので、ご記入し提出願います。

※令和3年4月以降の免除についての取扱いについては、改めてお知らせいたします。

☎ 町民課 国保年金班 TEL 0193-42-8713

パソコン・スマートフォンから確定申告

新型コロナウイルス感染症対策のため、自宅などで確定申告書を作成し、e-Tax (電子申告) を利用した電子送信

や郵送での提出をお勧めします。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

e-Tax を利用して申告をする方は、マイナンバーカードの申請または、税務署でのID・パスワードの取得など早めの準備をお願いします。詳しい内容は、国税庁ホームページをご覧ください。ID・パスワードをお持ちでない方は、運転免許証などの本人確認書類を持参のうえ、事前に釜石税務署で交付を受けてください。確定申告についての問い合わせは、釜石税務署 (TEL 0193-25-2081) へお尋ねください。

☎ 税務会計課 課税班 TEL 0193-42-8711

令和3年度固定資産税 (償却資産) の申告について

固定資産税 (償却資産) の申告書を12月14日 (月) に発送します。受付は2月1日 (月) までとなっていますので期限内の申告にご協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から郵送・電子申告での提出にご協力ください。

償却資産とは、土地、家屋以外で事業のために使用する資産です。町内に償却資産を所有している事業者は、毎年1月1日現在の資産所有状況を申告する必要があります。

償却資産の名称、取得価額、耐用年数などを申告書に記載し、申告をお願いします。初めて申告する場合は全資産を、それ以外の場合は前年度申告した内容を確認のうえ、資産の増減について申告してください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少した中小事業者などは、償却資産および事業用家屋について固定資産税の軽減措置を受けられる場合があります。詳しくは町ホームページをご覧ください。

また、東日本大震災により滅失、損壊した資産に代わるものとして取得、改良した資産は、課税標準の特例を受けることが出来ます。申告書に代替資産であることを明記し、申告してください。過去に本特例を適用していない事業者で令和2年中に新たに代替資産を取得した場合には、申請方法をご案内しますので担当までお問い合わせください。

■**申告受付場所** 大槌町役場1階税務会計課

■**申告期限** 2月1日 (月)

※郵送の場合は2月1日必着

■**提出書類** 令和3年度償却資産申告書 (償却資産課税台帳)、種類別明細書 (増加資産・全資産用)、種類別明細書 (減少資産用)

■**課税対象となる償却資産の種類** 構築物 (建物付属設備)、機械および装置、船舶、航空機、車両および運搬具、工具・器具および備品

☎ 税務会計課 課税班 TEL 0193-42-8711

北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう

国および地方公共団体の責務などを定めた「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が平成18年6月に施行され、毎年12月10～16日を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。この週間は、国民の間に広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めることを目的としています。

拉致問題は、我が国の国民的課題であり、解決に向け問題への関心と認識を深めていくことが大切です。

詳細については、ホームページ (<http://www.rachi.go.jp/>) をご覧ください。

☎ 保健福祉課 地域福祉班 TEL 0193-42-8715

募集

福幸きらり商店街跡地 利活用案募集

町は、福幸きらり商店街跡地の利活用法について町民の皆様から広く利活用案を募集しています。

■**募集内容** 福幸きらり商店街跡地 (約1.6ヘクタール) の利活用案。提案の理由、想定利用者、運営方法、効果などを指定の用紙に記入し提出してください。

■**募集締切** 令和3年1月29日 (金)
 ■**提出方法** 大槌町役場、おしゃっちに設置のアイデア募集ボックス、FAX (0193-42-3855) またはメール (shoukou@town.otsuchi.iwate.jp) 宛てに提出ください。Webからの応募も可能です。

優れたアイデアは「福幸きらり商店街跡地利活用事業検討委員会」にて発表していただく場合があります。なお、応募は大槌町民に限ります。詳細は、町ホームページをご覧ください。

☎ 産業振興課 商工観光班 TEL 0193-42-8725

大槌コミュニティ通信

薪まつり (特定非営利活動法人吉里吉里国) ※令和2年度大槌町心の復興事業

11月1日、震災の風化防止と多世代交流促進を図るため、特定非営利活動法人吉里吉里国主催の「薪まつり」が、吉里吉里国作業場の屋外で開催されました。当日は、検温や手指消毒などの新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら薪割り体験や木工教室、フリーマーケット、薪窯で焼いた特製ピザのお振舞いなどが催され、多くの町民や子どもたちが参加し、楽しみながら交流を図りました。また、大槌高校や大槌ウインド・オーケストラなどによる吹奏楽演奏や、東京大学大気海洋研究所とのコラボレーションによる缶詰づくり、大槌ジビエソーシャルプロジェクトによる鹿肉のお振舞いなど、町内で活躍する様々な団体の活動を紹介する機会にもなりました。

主催した吉里吉里国の芳賀 正彦理事長は「このまつりが、地域の人が集まる場として定着してきたと実感しています。これからもみんなが当たり前のように生き生きと過ごせるまちを作っていきたいです。」と話しています。



※本イベントは「コミュニティ活動時における新型コロナウイルス感染防止策マニュアル」を活用し開催されました。コロナ禍においても、地域コミュニティ活動を推進していくため、町が6月に作成したものです。同マニュアルには活動時におけるチェックシートもついておりますので、地域団体や支援団体の皆さまにおかれましては、地域交流イベントや行事などを開催する際の参考としてぜひご活用ください。

☎ コミュニティ総合支援室 総合支援企画班 TEL 0193-42-8718

宝くじの助成事業で コミュニティ活動備品を整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、収益金を地域に還元し、集会所やコミュニティ活動に必要な備品に対して助成を行っています。これは地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的としています。柞内町内会では助成金を活用して、コミュニティ活動に必要な資機材を整備しました。これにより地域のコミュニティ活動のさらなる活性化が期待されています。



「9年間にわたる支援ありがとうございました」アサヒグループ・コミュニティ助成事業が終了

アサヒグループホールディングス株式会社によるアサヒグループ・コミュニティ助成事業 (いわて未来づくり機構との提携事業) は、令和2年12月末で終了となります。

この事業は、東日本大震災で被災した町の郷土芸能の保存・発展に寄与する活動に対して助成を行い、復興まちづくりの推進に貢献することを目的として平成24年度から始まり、町内17団体が総額1,771万円の支援を受けました。

支援を受けた郷土芸能団体では、法被や袴などの衣装、笛や太鼓などの楽器類、山車に付ける装飾品やスピーカー・マイクといった音響設備など、活動には欠かせない備品を整備することができました。

支援を受けた団体からは「子ども用の衣装を揃えることで、お祭りではみんな張り切って活動することができた」「山車の整備を行い団体の維持が可能となった。例大祭にも参加することができ、本当に助かっている」「助成により再び活動ができるようになった喜びを後輩に伝えていくとともに、これからは町の発展のために活動を継続していきたい」との声が聞こえてきました。

助成事業は終了となりますが、郷土芸能活動を続けていくことで、これからも支援への感謝の想いを伝えていきます。

☎ コミュニティ総合支援室 総合支援企画班 TEL 0193-42-8718